

EGS-M3・G3 ターボタイマー使用方法

本機のターボタイマー機能は、フルオート方式を採用しています。
アフターアイドルの時間は、車の走行状況に合わせて自動的に設定されます。

ステップ 1 キー、またはリモコンで、エンジンを始動させます。

ステップ 2 走行します。
少なくとも30秒間は走行状態にしないと、ターボタイマーは働きません。

ステップ 3 走行終了後、シフトレバーをPレンジにしてからキーをOFFにします。
エンジンスターター本体から「プップッ」というカウントダウン音がして、ターボタイマーが作動を開始します。



警告

周囲の安全を確認の上、パーキングブレーキをしっかりとかけて下さい。
シフトレバーは、必ずPレンジにして下さい。

- 車によってはターボタイマー作動中にキーが抜けない場合があります。
このような場合は、別売の「日産キーロックアダプター」をご使用下さい。
- 車によっては正常にターボタイマーが作動しない場合があります。
このような場合は、別売の「ターボタイマーストール防止アダプター」をご使用下さい。
- ターボタイマーのアフターアイドル時間は10秒～2分50秒の範囲で自動的に設定されます。

リモコンでターボタイマー停止

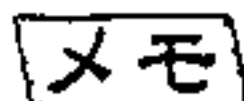
リモコンのSTOPスイッチを押すことにより、ターボタイマー作動中のエンジンを停止させることができます。

スリープ機能について

車を使用しない状態が15日間以上続くと、バッテリーの消耗を抑えるスリープ機能が働きます。
スリープ機能が働くと、リモコンによるエンジン始動は出来ません。スリープ機能を解除するときは、パワースイッチを一度切って入れ直すか、キーを使ってエンジンを始動させて下さい。

本機の電源を切る時は

車を車検・整備に出す時は安全のため、エンジンスターター本体のパワースイッチを切って下さい。メモリー機能により、次回お使いになる際も再度オートマチック車の登録やターボタイマーの設定等は必要ありません。エンジンスターター本体のパワースイッチをONにするだけでスイッチを切る前と同じ状態で使用出来ます。



車種別専用ハーネスを外したり、整備の際に車のバッテリー端子を外した場合は、再度オートマチック車の登録からやり直す必要があります。